

新しい海津

2018年1月号 No.29 日本共産党海津市委員会

ご意見・ご要望を 連絡先 松岡ただし 80-9462
お寄せください。 堀田みつ子 57-2040



井上さとし 参議院議員



もとむら伸子 衆議院議員

日本国憲法を守るため がんばります。

もとむら伸子衆議院議員

2018年、9条改憲の国会発議が狙われる最も厳しい年を迎えました。この1年、被爆二世として、平和憲法を守る人生をかけたたたかいをしなければなりません。

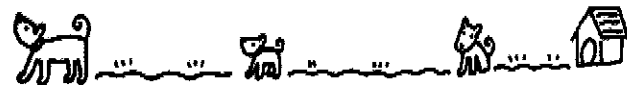
このたたかいは、決して一人ではありません。この間の信頼関係のなかで多くの皆様と力を合わせることができるのです。

皆様にいただいた2期目のバッジを胸に、国会内外でいっそう手をつなぎ、連帯の力で必ず跳ね返していく決意です。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

井上さとし参議院議員

ご支援ありがとうございます。被爆二世である私の原点は核兵器のない世界の実現。昨年は国連本部で核兵器禁止条約の採択に立ち会うことができ、声を合わせれば歴史は動く実感しました。

今年はいぬ年。私は年男。3度目の成人式を迎えます。来年は参院選。躍進と自らの4選をめざし、願いあるところ駆けまわり、改憲許さず平和に生かせと大いに吼え、介助犬のように国民の命に寄り添ってがんばりぬきます。よろしくお願いいたします。



『安倍9条改憲NO! 憲法を生かす全国統一署名』

国会で改憲の発議をさせないために、全国統一署名に取り組んでいます。皆様のご協力をお願いします。

安倍改憲の危うさを問う

その① 安倍首相が改憲を叫ぶこと

安倍首相は、1月4日「今年こそ、憲法のあるべき姿を提示」と表明し、改憲に意欲を示しました。

しかし、どの世論調査結果を見ても国民の大多数は、改憲を望んでいません。

本来、国家権力が国民の意思とかけ離れて暴走しないように権力を縛る鎖が、日本国憲法です。そして、その鎖を解けと権力者が叫んでいるのです。これはまさに、「公務員は、この憲法を尊重し擁護する義務を負う」とうたっている憲法第99条違反です。

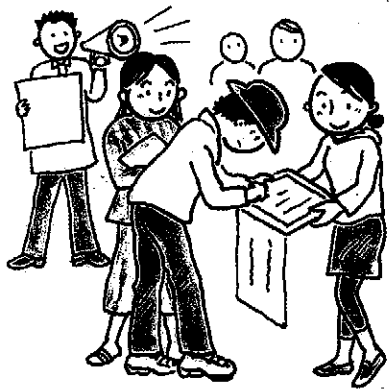
その② 新条項に自衛隊を明記すること

たとえ憲法9条2項(戦力の不保持・交戦権の否定)を残したとしても、新条項に自衛隊を書きこめば、新条項は9条2項の例外とされ、2項が自衛隊に及ばないこととなります。

さらに、戦争法=安保法制が強行採決された今、わが国の防衛に必要ということで、集団的自衛権の行使が無制限に認められてしまいます。自衛隊が、アメリカと一緒に海外で戦争することになります。

いま、9条を変えたり、新たな文言を付け加えたりする必要はまったくありません。私たちは、日本がふたたび海外で「戦争する国」になるのはゴメンです。

日本国憲法の民主主義、基本的人権の尊重、平和主義の原則が生きる政治を求めます。

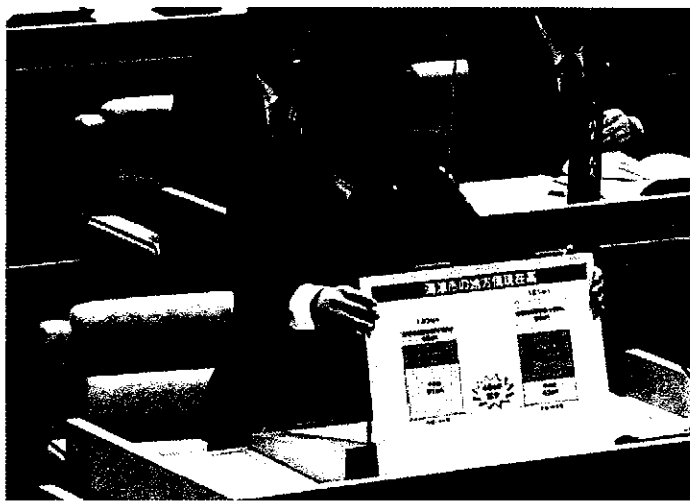


「新しい海津」では、日本共産党国会議員の活動などをお知らせしています。

12月議会報告

第4回定例会が、12月6日から20日まで開かれました。松岡議員は財政について及び医療費無償化の拡充を求め、一般質問をしました。内容をお知らせします。

財政に対する市長の認識を問う



パネルを示し質問する松岡議員

市民の方々から、「海洋の財政は厳しい」、「夕張みたいになってしまっぞ」という声をしばしば聞くことから、財政に対する市長の認識を問いました。

西濃地域では1市4町が高校生世代までの医療費無料化を実施していません。医療費無償化制度が保護者に与える安心感、そして「子育て支援の充実」を市内外にアピールできるという理由から、医療費無償化の拡充を求めました。しかし、市長は国・県の状況や限られた財源の有効活用、また他の子育て支援施策とのバランスなどを理由に、中学生と高校生を線引きしていると答弁しました。さらには、医療費無償化は過剰な受診を生む一因と言われているとも述べました。

市民の方々から、「海洋の財政は厳しい」、「夕張みたいになってしまっぞ」という声をしばしば聞くことから、財政に対する市長の認識を問いました。

平成28年度における市の「実質収支額（*）」や「実質収支比率（*）」、地方債現在高の中身や推移を示したうえで、破綻

西濃地域の流れは高校生までの医療費無償化に

西濃地域では1市4町が高校生世代までの医療費無料化を実施していません。医療費無償化制度が保護者に与える安心感、そして「子育て支援の充実」を市内外にアピールできるという理由から、医療費無償化の拡充を求めました。しかし、市長は国・県の状況や限られた財源の有効活用、また他の子育て支援施策とのバランスなどを理由に、中学生と高校生を線引きしていると答弁しました。さらには、医療費無償化は過剰な受診を生む一因と言われているとも述べました。

過剰な受診は誰が決めるのか

すでに高校生世代まで医療費無償化をしている大垣市では、過剰な受診や医療費膨張が起きていないという報告を紹介したうえで、「過剰な受診」の真意を問いました。市

長は、「貴重な医療資源を大切にしている」として、松岡議員は、思い込みではなくデータを基にした判断や子育て世代の経済状況、受診抑制の実態を把握したうえで前向きに検討してほしいと強く要望しました。



主な議案と松岡議員の対応

- 空き家等の適正な管理に関する条例…賛成（全会一致）
- 雇用促進住宅美濃平田宿舎を定住促進住宅として賃貸することに伴う条例…賛成（全会一致）
- 水道料金を値上げする条例…反対（反対4票、賛成10票で可決。反対討論は松岡、松田両議員。）
*反対討論の要旨 生活に与える影響が大きく、ただでさえ高い水道料金をさらに値上げすることに抵抗を感じる市民も少なくない。市外からの移住を検討する方も生活コストが高すぎると感じられると思われ、人口減少対策からも逆行する。また、人口減少などに伴う水道料収入の減少が水道料金の値上げの一因との説明だが、人口減少がさらに進むであろう5年後、10年後の水道経営をどうするのかという市民への説明が抜け落ちている。5年後にまた値上げでは困る。その場しのぎではなく、抜本的な経営改善や中長期の方針が必要だと考える。

初めての定例会を終えて

議会の流れも分らない中で、まさに緊張の連続でした。しかし、一般質問でのパネル使用という海津市では新たな手法を試みたことや水道料金の値上げに対して反対討論を行ったことは、他の議員や職員からの共感の声もあるなど、一定の成果は得られたと感じています。また、私が一般質問で取り上げた「医療費無償化の拡充」は他の議員も取り上げており、市民の関心の高さを感じました。まだまだ勉強することは多くありますが、常に市民目線を忘れることなくより良い市政へと一歩ずつ前進させていきたいと考えています。

松岡 ただし



生活保護申請や困りごとなど生活相談をお寄せいただく場合の連絡先

松岡ただし市議
電話・fax 80-9462
堀田みつ子
電話・fax 57-2040